

平成29年度

事業報告

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで

公益財団法人 日本高等教育評価機構

目 次

法人の概況	1
項目別事業報告	4
1. 大学等の教育研究活動等の評価事業	4
(1) 大学機関別認証評価	4
【平成29年度認証評価】	
大学機関別認証評価及び再評価の実施	
大学機関別認証評価に関する委員会等の開催	
評価結果報告書の作成等	
第3期 新評価システム説明会の開催	
評価員セミナーの開催	
大学の教育研究活動の評価に対する支援事業	
【平成30年度認証評価】	
平成30年度大学機関別認証評価及び再評価の申請受理	
責任者及び自己評価担当者説明会の開催	
(2) 短期大学機関別認証評価	7
【平成29年度認証評価】	
短期大学機関別認証評価の実施	
短期大学機関別認証評価に関する委員会等の開催	
評価結果報告書の作成等	
第3期 新評価システム説明会の開催	
評価員セミナーの開催	
【平成30年度認証評価】	
平成30年度短期大学機関別認証評価	
(3) ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価	9
・ ファッション・ビジネス系専門職大学院評価判定委員会の開催	
2. 評価員の養成事業	9
(1) 大学機関別認証評価	9
・ 評価員養成	
(2) 短期大学機関別認証評価	9
・ 評価員養成	
3. 評価に関する調査・研究	10
(1) 評価基準等の調査研究	10
・ 評価システム改善	
(2) 国際会議への参加等	10

(3) 海外評価機関との交流	1 0
4 . 機構の運営機能の充実・強化	1 1
(1) 企画運営会議の開催	1 1
(2) 評価充実協議会の開催	1 1
(3) 外部評価の実施	1 1
(4) 職員等の研修の充実	1 1
5 . 広報及び啓発活動	1 2
(1) 広報に係る組織・体制の整備	1 2
(2) 広報誌等の刊行	1 2
(3) 情報公開	1 2
(4) その他の情報発信	1 2
役員会等に関する事項 (理事会・評議員会)	1 2

【附属明細書】

平成 29 年度 事 業 報 告

法人の概況

1．法人設立年月日

平成 16 年 1 月 25 日（財団法人日本高等教育評価機構）
（平成 24 年 4 月 1 日 公益財団法人へ移行）

2．定款に定める目的

大学の教育研究活動の状況について評価を行い、あわせて大学の自律的な質の向上及び改善を支援し、もって我が国の大学の発展に寄与することを目的とする。

3．定款に定める事業内容

前記 2 の目的を達するため、次の事業を行う。

- （ 1 ）教育研究水準の向上に資するために行う大学の教育研究活動等の状況の評価の実施に関する事業
- （ 2 ）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4．所管官庁に関する事項

内閣府

5．会員の状況

（単位 校）

区分	28 年度 (29.3.31)	退会	入会	29 年度 (30.3.31)
大学	342	2	12	352
短期大学	13	0	5	18
合計	355	2	17	370

6．事務所

東京都千代田区九段北四丁目 2 番 1 1 号

7．役員等に関する事項

（ 1 ）役員

（任期 平成 28 年 6 月 23 日～平成 30 年 6 月の定時評議員会終結の時まで）

(五十音順)

役 職	氏 名	常勤・非常勤
理事長 (代表理事)	黒田 壽二	非常勤
副理事長	相良 憲昭	非常勤
常務理事	石井 正彦	常勤
理 事	青木 二郎	非常勤
理 事	石津 和彌	非常勤
理 事	内田 茂男	非常勤
理 事	大沼 淳	非常勤
理 事	奥村 隆平	非常勤
理 事	木村 正裕	非常勤
理 事	小出 秀文	非常勤
理 事	佐藤東洋士	非常勤
理 事	瀬野 隆	非常勤
理 事	高柳 元明	非常勤
理 事	塚本 英邦	非常勤
理 事	中山 峰男	非常勤
理 事	西川 博史	非常勤
理 事	堀川 徹志	非常勤
理 事	三輪 博美	非常勤
監 事	齋藤 力夫	非常勤
監 事	遠山 耕平	非常勤

理事 18人 監事 2人(平成30年3月末現在)

(2) 評議員

(任期 平成28年6月23日～平成32年6月の定時評議員会終結の時まで)

(五十音順)

役 職	氏 名	常勤・非常勤
評議員・議長	福井 直敬	非常勤
評議員	岡本輝代志	非常勤
評議員	小野 長門	非常勤
評議員	北村 憲司	非常勤
評議員	小出 忠孝	非常勤
評議員	鶴 衛	非常勤
評議員	西村 泰志	非常勤
評議員	野原 明	非常勤
評議員	長谷川 明	非常勤

役 職	氏 名	常勤・非常勤
評議員	濱 健男	非常勤
評議員	濱田 勝宏	非常勤
評議員	福井 一光	非常勤
評議員	森田 嘉一	非常勤
評議員	森本 正夫	非常勤
評議員	山下 興亜	非常勤
評議員	吉井 定信	非常勤
評議員	吉本 成香	非常勤
評議員	六鹿 正治	非常勤

評議員 18人(平成30年3月末現在)

8. 職員に関する事項

(1) 職員数等

(単位 人)

職員数	28年度末 (29.3.31)	増員	減員	29年度末 (30.3.31)
男子	9〔8〕	0〔0〕	0〔1〕	9〔7〕
女子	7〔5〕	0〔0〕	0〔0〕	7〔5〕
計	16〔13〕	0〔0〕	0〔1〕	16〔12〕

*〔 〕は研修員(外数)

*上記のほか、非常勤研究員1人(29.10.31退職)

(2) 事務局(課長以上)

(単位 人)

事務局長	部 長	次 長	課 長
1	3〔1〕	2〔1〕	3

*〔 〕は兼職者(内数)

9. 許認可に関する事項

(1) 行政庁等に対する届出等

大学機関別認証評価実施大綱及び評価基準の変更(文部科学省)

(平成29年4月11日届出、平成30年4月1日施行)

短期大学機関別認証評価実施大綱及び評価基準の変更(文部科学省)

(平成29年4月11日届出、平成30年4月1日施行)

事業報告等の提出(内閣府)(平成29年6月29日)

事業計画書等の提出(内閣府)(平成30年3月28日)

項目別事業報告

1. 大学等の教育研究活動等の評価事業

大学からの認証評価の申請を受理し、大学評価基準をもとに各大学が自己点検・評価の結果としてまとめた自己点検評価書に基づき、書面調査、実地調査を実施し、教育研究活動等の総合的状況の評価するとともに、自己点検・評価の検証を行い、大学評価基準に適合しているかどうかの判定を行う事業。

(1) 大学機関別認証評価

【平成29年度認証評価】

大学機関別認証評価及び再評価の実施

平成29年度は、認証評価79校(私立77校、公立1校、株式会社立1校)、再評価5校(私立)の評価を実施した。

評価結果は次のとおり

認証評価79校について、「適合」75校、「不適合」1校、「保留」3校と判定した。

再評価5校について、「適合」と判定した。

認証評価

適合75校

(公立)

山陽小野田市立山口東京理科大学

(私立)

愛知学泉大学、愛知文教大学、青森大学、浦和大学、

エリザベト音楽大学、大阪青山大学、

大阪河崎リハビリテーション大学、大阪国際大学、大阪成蹊大学、

大阪総合保育大学、大阪人間科学大学、大阪物療大学、岡山学院大学、

沖縄キリスト教学院大学、開智国際大学、関東学園大学、

九州情報大学、共栄大学、京都華頂大学、京都情報大学院大学、

京都造形芸術大学、倉敷芸術科学大学、群馬医療福祉大学、

神戸医療福祉大学、国際大学、札幌大学、札幌大谷大学、

札幌国際大学、山陽学園大学、四條畷学園大学、静岡英和学院大学、

尚絅大学、尚絅学院大学、白梅学園大学、諏訪東京理科大学、

星槎大学、聖泉大学、西南女学院大学、清和大学、千里金蘭大学、

第一薬科大学、太成学院大学、高崎商科大学、高千穂大学、

宝塚医療大学、千葉科学大学、帝京平成大学、帝塚山学院大学、

東京医療学院大学、東京福祉大学、東北文化学園大学、徳島文理大学、

富山国際大学、名古屋芸術大学、奈良学園大学、西九州大学、

日本ウェルネススポーツ大学、日本経済大学、日本女子体育大学、

羽衣国際大学、八戸学院大学、浜松学院大学、東日本国際大学、

福島学院大学、福山大学、文化学園大学、平安女学院大学、北翔大学、

保健医療経営大学、八洲学園大学、横浜商科大学、横浜創英大学、
四日市大学、稚内北星学園大学

不適合 1校

(株式会社立)

LEC 東京リーガルマインド大学院大学

保留 3校(原則1年以内に再評価の申請を要請)

(私立)

上野学園大学、大阪観光大学、苫小牧駒澤大学

再評価(平成27年度保留)

適合 5校

(私立)

昭和大学、名古屋経済大学、名古屋女子大学、広島国際学院大学、
平成音楽大学

【評価スケジュール】

- | | |
|------------------|-------------------|
| ・ 実地調査実施(原則2泊3日) | 平成29年9月25日～11月17日 |
| ・ 意見申立て審査会審議 | 平成30年2月19日 |
| ・ 大学評価判定委員会審議 | 平成30年1月31日、2月27日 |
| ・ 理事会承認 | 平成30年3月6日 |
| ・ 文部科学大臣へ報告 | 平成30年3月7日 |
| ・ 評価結果公表 | 平成30年3月27日 |

【過年度に実施した認証評価に係る改善報告】

過年度に実施した認証評価において一定期間内に改善報告書等の提出を条件とした大学のうち、26校から35件の改善報告を受けた。

改善報告等審査会及び判定委員会において内容について審議を行い、審査結果の詳細を大学に通知した。

大学機関別認証評価に関する委員会等の開催

ア．大学評価判定委員会(開催4回/委員18人)

イ．意見申立て審査会(開催1回/委員4人)

ウ．改善報告等審査会(開催2回/委員5人)

評価結果報告書の作成等

平成29年度大学機関別認証評価の実施大学として、大学評価判定委員会判定及び理事会承認により評価を終了した79校、再評価5校について評価結果報告書をCD-ROM版として作成し、文部科学省、報道機関、その他関係大学等に報告・送付した。

・平成29年度 認証評価 評価結果報告書 1,100部(短期大学含む。)

第3期 新評価システム説明会の開催(短期大学と合同開催)

平成30年度から実施する大学及び短期大学機関別認証評価に向け、大学及び短期大学の認証評価、自己点検・評価の担当者等に対して、評価システム改訂の経緯をはじめ、大学及び短期大学の認証評価の基本方針や評価基準等について理解を深めることを目的として、全国7会場で開催した。

開催日時	会 場	参加者
平成29年4月25日	(東京)アルカディア市ヶ谷	217人
4月28日	(北海道)ホテル札幌ガーデンパレス	39人
5月9日	(宮城)ホテルメトロポリタン仙台	34人
5月11日	(京都)新・都ホテル	119人
5月12日	(愛知)ホテル名古屋ガーデンパレス	102人
5月16日	(広島)ホテル広島ガーデンパレス	39人
5月17日	(福岡)KKRホテル博多	77人

計627人

評価員セミナーの開催

評価員は、評価基準等の評価システムを熟知するとともに、高いレベルでの共通理解、認識が必要となる。平成29年度大学機関別認証評価を担当する評価員に対して、評価員としての業務や留意点などを具体的に説明し、更なる理解を深めるために開催した。

開催日時	会 場	参加者
平成29年6月16日	(東京)アルカディア市ヶ谷	55人
6月23日	(東京)グランドヒル市ヶ谷	65人
6月26日	(東京)アルカディア市ヶ谷	49人
7月3日	(東京)グランドヒル市ヶ谷	49人
7月4日	(東京)アルカディア市ヶ谷	61人
7月5日	(東京)アルカディア市ヶ谷	56人
7月6日	(東京)東京ガーデンパレス	41人

計376人

大学の教育研究活動の評価に対する支援事業

認証評価の意義、手続等及び評価結果に対する取組等について評価申請大学または評価を受けた大学からの要請に応じて、相談のための職員を派遣する等の業務であり、平成29年度は、次のとおり実施した。

- ・職員派遣等の相談業務の実施（随時） 9校

【平成30年度認証評価】

平成30年度大学機関別認証評価及び再評価の申請受理

平成30年度は、15校及び再評価3校の申請を受け付けた。（平成29年7月申請受付）

【申請大学】（五十音順）

- ・認証評価 15校

（私立）

秋田看護福祉大学、大阪行岡医療大学、沖縄科学技術大学院大学、
沖縄国際大学、亀田医療大学、岐阜医療科学大学、九州保健福祉大学、
京都美術工芸大学、群馬パース大学、神戸情報大学院大学、
札幌保健医療大学、聖マリア学院大学、東京聖栄大学、山口学芸大学

（株式会社立）

ビジネス・ブレークスルー大学

- ・再評価 3校（平成28年度保留）

（私立）

愛国学園大学、松蔭大学、筑紫女学園大学

責任者及び自己評価担当者説明会の開催

平成30年度の認証評価を申請した大学の責任者（理事長、学長、事務局長等）及び自己評価担当者等の実務に携わる関係者を対象に、当機構が実施する認証評価について、理解を深めることを目的とし、評価システム改訂の経緯をはじめ、認証評価の基本方針や評価基準、自己点検評価書等の作成及び評価のプロセスについての解説などを行った。

開催日時	会場	参加者
平成29年9月20日	（東京）アルカディア市ヶ谷	15大学 55人

（2）短期大学機関別認証評価

【平成29年度認証評価】

短期大学機関別認証評価の実施

平成29年度は、認証評価7校の評価を実施した。

評価結果は次のとおり

認証評価7校について、「適合」6校、「保留」1校と判定した。

認証評価

適合 6校（うち5校（下線）は大学と同時受審）

(私立)

札幌大谷大学短期大学部、山陽学園短期大学、
静岡英和学院大学短期大学部、第一幼児教育短期大学、
福岡こども短期大学、文化学園大学短期大学部

保留 1校(大学と同時受審)(原則1年以内に再評価の申請を要請)

(私立)

上野学園大学短期大学部

【評価スケジュール】

- ・ 実地調査実施(原則2泊3日) 平成29年10月4日～11月17日
- ・ 短期大学評価判定委員会審議 平成30年2月2日、2月28日
- ・ 理事会承認 平成30年3月6日
- ・ 文部科学大臣へ報告 平成30年3月7日
- ・ 評価結果公表 平成30年3月27日

短期大学機関別認証評価に関する委員会等の開催

ア．短期大学評価判定委員会(開催4回/委員10人)

イ．短期大学意見申立て審査会(開催1回/委員3人)

評価結果報告書の作成等

平成29年度短期大学機関別認証評価の実施短期大学として、短期大学評価判定委員会判定及び理事会承認により評価を終了した7校について評価結果報告書をCD-ROM版として作成し、文部科学省、報道機関、その他関係短期大学等に報告・送付した。

- ・ 平成29年度 認証評価 評価結果報告書 1,100部(大学含む。)

第3期 新評価システム説明会の開催(大学と合同開催)

評価員セミナーの開催(同時に受審する大学と合同開催)

評価員は、評価基準等の評価システムを熟知するとともに、高いレベルでの共通理解、認識が必要となる。平成29年度短期大学機関別認証評価を担当する評価員に対して、評価員としての業務や留意点などを具体的に説明し、更なる理解を深めるために開催した。

開催日時	会場	参加者
平成29年6月23日	(東京)グランドヒル市ヶ谷	5人
6月26日	(東京)アルカディア市ヶ谷	12人

7月 4日	(東京)アルカディア市ヶ谷	5人
7月 5日	(東京)アルカディア市ヶ谷	9人

計 31人

【平成30年度認証評価】

平成30年度短期大学機関別認証評価 申請なし。

(3) ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価

- ・ ファッション・ビジネス系専門職大学院評価判定委員会の開催
(開催4回/委員7人)

2. **評価員の養成事業**

(1) 大学機関別認証評価

- ・ 評価員養成

ア. 評価員養成検討委員会の開催

評価員の人材確保とその養成が最も重要であり緊急の課題である。評価員に対する望ましい研修のあり方及び評価員の養成にかかる調査研究について、評価員養成検討委員会を中心に審議した。

評価員養成検討委員会 (開催4回/委員7人)

イ. 評価員セミナーの開催 (再掲)

平成29年度評価員 376人

ウ. 評価員候補者の確保

平成30年度の評価実施のための評価員候補者の確保については、既登録者818人のうち約250人が平成30年3月末にて任期満了となるため、任期更新の依頼を行った。

その結果、登録更新者が147人、任期満了等による退任が161人となったことにより、平成30年4月1日付登録者は合計728人となる予定。

平成29年10月5日 会員大学等へ評価員候補者の登録更新を依頼

(2) 短期大学機関別認証評価

- ・ 評価員養成

ア. 評価員セミナーの開催 (再掲)

平成29年度評価員 31人

イ. 評価員候補者の確保

平成29年度の短期大学機関別認証評価7校の実施のため、新たに評価員候補者

の推薦を依頼し、大学及び短期大学から推薦された18人を評価員候補者として登録した上で評価員を委嘱した。なお、平成30年4月1日付登録者は合計33人となる予定。

3. 評価に関する調査・研究

(1) 評価基準等の調査研究

・ 評価システム改善

ア. 評価システム改善検討委員会の開催

評価システム改善検討委員会において、平成24年度以降の現評価システムについての検証と、平成30年度以降の評価システムのあり方について検討するとともに、「平成30年度 大学機関別認証評価 受審のてびき」を作成した。

評価システム改善検討委員会（開催8回 / 委員10人）

イ. 国外の大学等に対する調査・研究

認証評価機関による認証評価の結果のまとめ方及び大学での評価結果の活用方法などなどについて、先進的に取り組んでいる米国の評価団体や大学に4人の調査チームを派遣し、調査を行った。

米国の大学評価に関する調査団

実施期間：平成29年10月15日（日）～10月22日（日）

訪問先：ワシントン、フィラデルフィア、タンパ

CHEA(Council for Higher Education Accreditation)

George Washington University

Drexel University

Lebanon Valley College

AACSB(The Association to Advance Collegiate Schools of Business)

The University of South Florida St. Petersburg

(2) 国際会議への参加等

高等教育の質保証や評価に関わる国際的な機関等へ加盟し、引続き連携・協力体制の強化に努めた。

INQAHE（高等教育質保証機関国際ネットワーク）

APQN（アジア・太平洋高等教育質保証ネットワーク）

IAUP（世界大学総長協会）

CIQG（CHEA International Quality Group）

AIR（Association for Institutional Research）

(3) 海外評価機関との交流

海外の評価機関との協力体制を構築するため、平成29年度は、以下の1機関と協

力協定を締結した。

Shanghai Association for Non-Government Education, Educational
Evaluation Center (上海市民非教育協会評価センター)

4. 機構の運営機能の充実・強化

(1) 企画運営会議の開催

本機構の目的及び将来構想並びに本機構の評価システムの見直し改善及び今後の方向性等に関する具体的な事項について審議した。

企画運営会議 (開催3回 / 委員9人)

(2) 評価充実協議会の開催

認証評価機関として、現状、今後のあり方、更には将来の展望について、会員大学の理事長、学長、事務局長等の大学関係者、その他教育関係者、行政、一般社会人との意見交換等を行うために「評価充実協議会」を開催した。

- ・講演「時代の変化を見据えた人材育成に向けて」
奥 正之 株式会社三井住友フィナンシャルグループ名誉顧問
- ・報告「第3期新評価システムの概要について」 陸 鐘旻 評価事業部長
- ・パネル・ディスカッション「内部質保証を中心とした大学教育のあり方」
パネリスト 内田伸子 学校法人十文字学園理事、十文字学園女子大学特任教授、
お茶の水女子大学名誉教授
パネリスト 清水一彦 公立大学法人山梨県立大学理事長、山梨県立大学学長
ファシリテーター 安井利一 明海大学学長

開催日時	会場	参加者
平成29年7月11日	(東京)アルカディア市ヶ谷	245人 (関係機関含む。)

(3) 外部評価の実施

平成30年4月施行の省令改正(「学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令」)に基づく、認証評価機関自らの点検・評価が義務化された。

本機構は、省令改正に先駆けて、平成28年度に本機構自らの自己点検・評価を実施し、その結果を踏まえ、平成29年度に外部評価を実施した。

外部評価委員会 (開催3回 / 委員6人)

(4) 職員等の研修の充実

研修員等経験者と職員との合同での職員等勉強会のほか、研修を修了した研修員に

よる研修成果報告会を開催し、職員等の資質能力の向上に資するとともに、研修員制度の更なる充実に努めた。また、専門的知識の習得のため、評価に関連する勉強会、各種学会への参加及び団体等が行う研修会へ職員等を派遣した。

5 . 広報及び啓発活動

(1) 広報に係る組織・体制の整備

広報に係る基本方針や方向性などについて審議するための広報委員会を設置（委員 8 人）し、平成 3 0 年度から広報活動に関する審議を行う。

(2) 広報誌等の刊行

大学評価機関としての活動状況及び評価結果を公表するとともに、評価の意義、内容、手続等について、大学関係者をはじめ一般国民に広く理解してもらうため、平成 2 9 年度は、次のとおりパンフレット及び機関誌を作成し、会員校、関係大学、関係行政機関等へ送付した。

- ・パンフレット 平成 2 9 年 7 月 全 1 2 ページ 6 , 0 0 0 部
- ・機関誌 PeeR (ピア) Vol. 1 2 平成 2 9 年 7 月 全 8 ページ 6 , 2 0 0 部

(3) 情報公開

定款等に基づき、公益財団法人として必要な情報をホームページ等に公開するとともに、各種セミナーの開催予告や開催報告、評価結果などを適宜ホームページに掲載した。また、英文ホームページに、平成 3 0 年度からの新しい大学機関別認証評価実施大綱・評価基準の英語版を公開した。

(4) その他の情報発信

委員会の開催状況や評価に関する事業の紹介など、会員校や評価員に役立つ情報を、メールマガジンで会員校及び評価員等へ積極的に発信した。

教育学術新聞（日本私立大学協会発行）へ「日本高等教育評価機構だより」を掲載した。

- ・メールマガジンの配信（会員校、評価員等宛）毎月末 1 回 配信先約 1 , 5 0 0
- ・教育学術新聞への掲載 平成 2 9 年 4 月～平成 3 0 年 3 月 1 1 回掲載

役員会等に関する事項（理事会・評議員会）

1 . 理事会

(1) 第 1 回 理事会

開催日 平成 2 9 年 6 月 6 日

議 題

決議事項

第1号議案 平成28年度事業報告、平成28年度決算報告（計算書類等）について

第2号議案 評議員会の招集及び議案の決定について

報告事項 3件

(2) 第2回 理事会

開催日 平成29年12月5日

議 題

決議事項

第1号議案 規程の制定等について

第2号議案 臨時評議員会の招集及び議案の決定について

報告事項 2件

(3) 第3回 理事会

開催日 平成30年3月6日

議 題

決議事項

第1号議案 平成29年度 認証評価の判定結果について

第2号議案 特定費用準備資金等の計画変更等及び平成29年度予算の補正について

第3号議案 平成30年度 事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

第4号議案 評価関係規程の制定等について

第5号議案 各種委員会委員について

報告事項 3件

2. 評議員会

(1) 評議員会

開催日 平成29年6月22日

議 題

決議事項

第1号議案 平成28年度決算報告（計算書類等）について

報告事項 4件

(2) 臨時評議員会

開催日 平成30年3月6日

議 題

報告事項 8件

【附属明細書】

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

以上